

平成28年第2回嬉野市議会定例会会議録

招 集 年 月 日	平成28年6月3日					
招 集 場 所	嬉野市議会議場					
開 閉 会 日 時 及 び 宣 告	開会	平成28年6月3日 午前10時02分			議 長 田 口 好 秋	
	散会	平成28年6月3日 午前10時41分			議 長 田 口 好 秋	
応（不応）招 議員及び出席 並びに欠席議員	議席 番号	氏 名	出欠	議席 番号	氏 名	出欠
	1番	生 田 健 児	出	10番	山 口 政 人	出
	2番	宮 崎 良 平	出	11番	芦 塚 典 子	出
	3番	川 内 聖 二	出	12番	大 島 恒 典	出
	4番	増 田 朝 子	出	13番	梶 原 睦 也	出
	5番	森 田 明 彦	出	14番	田 中 政 司	出
	6番	辻 浩 一	出	15番	織 田 菊 男	出
	7番	山 口 忠 孝	出	16番	西 村 信 夫	出
	8番	田 中 平 一 郎	出	17番	山 口 要	出
	9番	山 下 芳 郎	出	18番	田 口 好 秋	出

地方自治法 第121条の規定 により説明の ため議会に出席 した者の職氏名	市長	谷口 太一郎	健康づくり課長	諸井 和広
	副市長	中島 庸二	子育て支援課長	大久保 敏郎
	教育長	杉崎 士郎	文化・スポーツ振興課長	大島 洋二郎
	総務企画部長	池田 英信	福祉課長	染川 健志
	市民福祉部長 市民協働推進課長兼務	中野 哲也	農林課長	
	産業建設部長	宮崎 康郎	うれしの温泉観光課長	井上 元昭
	教育部長	堤 一男	うれしの茶振興課長 農業委員会事務局長兼務	
	会計管理者 会計課長兼務	池田 秋弘	建設・新幹線課長	早瀬 宏範
	総務課長 選挙管理委員会事務局長兼務	辻 明弘	環境水道課長	副島 昌彦
	財政課長	三根 竹久	教育総務課長	
	企画政策課長	池田 幸一	学校教育課長	
	税務収納課長	小國 純治	監査委員事務局長	
	市民課長	小森 啓一郎		
本会議に職務 のため出席した 者の職氏名	議会事務局長	田中 秀則		

平成28年第2回嬉野市議会定例会議事日程

平成28年6月3日（金）

本会議第1日目

午前10時 開議

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 報告第3号 議決事件に該当しない契約の報告について
- 報告第4号 平成27年度嬉野市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
- 報告第5号 平成27年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について
- 日程第4 議案第52号 専決処分（第9号）の承認を求めることについて（平成28年度嬉野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号））
- 日程第5 議案第53号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について
- 日程第6 議案第54号 嬉野市職員定数条例の一部を改正する条例について
- 日程第7 議案第55号 嬉野市体育施設条例の一部を改正する条例について
- 日程第8 議案第56号 嬉野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 日程第9 議案第57号 杵藤地区広域市町村圏組合規約の変更について
- 日程第10 議案第58号 平成28年度嬉野市一般会計補正予算（第4号）
- 日程第11 議案第59号 平成28年度嬉野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 日程第12 議案第60号 平成28年度嬉野市浄化槽特別会計補正予算（第1号）
- 日程第13 議案第61号 平成28年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費特別会計補正予算（第1号）
- 日程第14 議案第62号 平成28年度嬉野市水道事業会計補正予算（第1号）
- 日程第15 委員長報告
- 総務企画常任委員会 市が所有する施設について
- 文教福祉常任委員会 教育問題について
- 産業建設常任委員会 下水道に関することについて

午前10時2分 開会

○議長（田口好秋君）

それでは、改めまして、皆さんおはようございます。本日は、平成28年6月定例会市議会に御出席をいただきまして御苦労さまでございます。

本日は全員出席であります。定足数に達しておりますので、ただいまから平成28年第2回嬉野市議会定例会を開会いたします。

今議会の議会運営につきましては、6月1日に議会運営委員会を開催していただきましたので、その結果について報告を求めます。田中政司議会運営委員長。

○議会運営委員長（田中政司君）

改めまして、皆さんおはようございます。それでは、私のほうから平成28年第2回嬉野市議会定例会、会期日程にかかわる議会運営委員長の報告をさせていただきます。

去る6月1日に議会運営委員会を開催いたしまして、今定例会の議会の運営に関し協議を行ったところであります。

ただいまより会期日程案について御報告を申し上げます。

お手元に配付の平成28年第2回嬉野市議会定例会会期日程案をごらんいただきたいと思います。

会期は、本日6月3日から6月20日までの18日間であります。

本日、6月3日開会。会議録署名議員の指名、会期の決定、諸般の報告、議案の一括上程、委員長報告、本会議終了後、執行部から議案の詳細説明を受ける合同常任委員会。

6月4日、5日、休会。

6月6日、7日、常任委員会。

6月8日から12日までを休会といたします。

6月13日から15日まで一般質問、3日間。

なお、一般質問につきましては、今定例会には12名の議員から通告がっておりますので、13日に5名、14日に5名、15日に2名の配分で行いたいというふうに考えております。

6月16日、議案質疑。

6月17日、議案質疑。

議案質疑につきましては、6月16日と17日の2日間を予定しております。

6月18日、休会。

6月19日、休会。

6月20日、討論、採決、閉会をしたいと思います。

以上、今定例会の会期日程案について御報告をいたします。

○議長（田口好秋君）

議会運営につきましては、ただいま委員長のほうから報告のあったとおりであります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。これで議会運営についての報告を終わります。

それでは、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付のとおりであります。

日程第1．会議録署名議員の指名を行います。

嬉野市議会会議規則第85条の規定により、会議録署名議員に7番山口忠孝議員、8番田中平一郎議員、9番山下芳郎議員を今会期中指名いたします。

日程第2．嬉野市議会会議規則第4条の規定により会期の決定を議題といたします。

お諮りします。本定例会の会期は、本日から6月20日までの18日間にしたいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。会期は本日から6月20日までの18日間に決定いたしました。

なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に配付をしております会期日程のとおりでありますので、御了承をお願いいたします。

日程第3．諸般の報告を行います。

はじめに、平成28年4月27日、当初、熊本市で開催予定でしたが、平成28年熊本地震により急遽変更され、長崎県長崎市におきまして第91回九州市議会議長会定期総会が開催されましたので、私が出席をいたしました。

総会では、平成27年度九州市議会議長会歳入歳出決算及び平成28年度九州市議会議長会予算が提案され、全て承認されました。また、この定期総会で22件の議案が提出され、審議了承されました。22件の議案のうち、3件を正議案、1件を予備議案として選考し、第92回全国市議会議長会へ提出されることになりました。

なお、あわせて平成28年熊本地震に関する緊急要請案を、支部長、相談役、市提出議案として審議され、決定しました。

最後に、次回開催地は熊本地震の影響で持ち越しとなり、本年10月の理事会で決定することになり、閉会をいたしました。

なお、詳細の資料は議会事務局に保管をいたしております。

次に、5月31日、東京において、第92回全国市議会議長会定期総会が開催され、これにも私が出席をいたしました。総会では、会務報告及び会計決算、会計予算関係議案及び部会提出議案25件、会長提出議案4件が審議、承認され、全国市議会議長会として、今後、国等への要望活動を行っていきます。

このほか、全国市議会議長会と前後して、5月30日に第45回全国温泉所在都市議会議長連絡協議会役員会総会及び臨時佐賀県市議会議長会が開催され、6月1日に市議会議員共済会及び第112回代議員会が開催されました。全国温泉所在都市議会議長連絡協議会総会では、

平成27年度会計決算、平成28年度負担金、平成28年度会計予算、平成28年度運動方針、役員改選が審議、了承され、全国温泉所在都市議会議長連絡協議会としては、今後、国等への要望活動を行っていきます。

なお、詳細の資料は議会事務局に保管をいたしております。

そのほか、全国市議会議長会表彰として先ほど伝達式を行いました、本市議会の西村信夫議員、梶原睦也議員、大島恒典議員が受賞をされました。

続きまして、市長から、地方自治法施行令第146条第2項の規定及び嬉野市議決事件に該当しない契約についての報告に関する条例第2条第3項に基づき、報告書が提出をされております。

報告第3号 議決事件に該当しない契約の報告についてから報告第5号 平成27年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野温泉駅周辺土地区画整理事業費特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告についてまで、3件の報告につきましては、お手元に配付をしておりますので、それをもって報告といたします。

次に、地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、平成27年度嬉野市土地開発公社決算書及び平成28年度嬉野市土地開発公社事業計画書、予算書、資金計画書が提出をされました。お手元に配付をしておりますので、それをもって報告といたします。

これで諸般の報告を終わります。

日程第4. 議案第52号 専決処分（第9号）の承認を求めることについて（平成28年度嬉野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号））から日程第14. 議案第62号 平成28年度嬉野市水道事業会計補正予算（第1号）までを一括して議題といたします。

朗読を省略いたしまして、提案理由の説明を求めます。谷口市長。

○市長（谷口太一郎君）

皆様おはようございます。ただいま本議会が開会になりました。会期中、真摯に努力をしたいと思っておりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

それでは、提案理由の説明を申し上げさせていただきます。

本日、平成28年第2回嬉野市議会定例会の開会に当たり、議員の皆様方の日ごろの御活動、御活躍に敬意をあらわしますとともに、本市行政に対します御尽力と御支援、御協力に厚く御礼を申し上げます。

はじめに、先般発生いたしました熊本地震から1カ月半になろうとしておりますが、この継続的かつ広範囲にわたった大地震により49人のとうとい命が奪われた上、建物の損壊が11万件を超え、被害額が4兆円を超える被害が出ており、今回の地震の大きさを痛感いたしております。同じ九州内でこのような大災害が起こるとは想像すらしておりませんでした。本市では、全力で支援するとともに、一日も早い復旧・復興を心より御祈念申し上げます。

この震災は、近隣で発生したものでありますので、本市におきましては、早速4月18日

に、「嬉野市被災地支援本部」を立ち上げるとともに、早期から支援を始め、物資の支援や職員の派遣による支援を続けております。4月28日には、熊本県山都町の避難所で温泉湯どろふの振る舞いを行わせていただきました。召し上がられた方々からは、久しぶりにできたての温かい豆腐料理を食べることができたなどの感謝の声をたくさんいただきました。今後は、仮設住宅でも実施していきたいと考えております。

また、市民の皆様からも、心温まるたくさんの支援物資や現在までで200万円を超える義援金をいただき、心からお礼申し上げます。さらに、市内の旅館等でもいち早く被災者の宿泊支援を行っていただきましたことに対しましても感謝申し上げます。

被災地では今後も、瓦れきの撤去や、避難所、仮設住宅での支援等を必要とされております。去る5月16日の市議会臨時会では、震災支援の予算を議決していただきましたので、今後も精いっぱい支援を続けていくつもりでございます。しかしながら、熊本地震の影響で、国内及び海外からの観光客の皆様のキャンセルが生じ、嬉野温泉にも影響が出ております。九州は観光客の周遊ルートになっておりますので、福岡市、佐世保市などと一緒に、5月20日に東京で、5月21日は台北でのイベント等で誘致活動を行ってまいりました。一刻も早く、九州に観光客が戻ってくるよう努力していきたいと思っております。九州の経済も大きな打撃を受けておりますが、国の補正予算を活用して、地域経済の早期回復に取り組んでまいります。

さて、我が国の経済では、穏やかな回復基調が続き、2016年1月から3月期のGDP成長率は、実質0.4%、名目0.5%となり、実質成長率、名目成長率ともに、2・四半期ぶりのプラス成長となっております。これは、内需、外需が堅調で、国内の雇用、所得環境も、訪日外国人客の増加の恩恵を受けるサービス業、卸小売業や医療、福祉の分野で改善が進んでいることによるものと発表されております。

また、昨年からはじめました地方創生の総合戦略に、国と地方がお互いに積極的に取り組み、地域経済の浮揚策を展開してまいりましたので、地方にも好循環が生まれてきております。さらに、今年度からは、地域産業の競争力強化事業を本格的に実施してまいります。

なお、今議会におきまして、これらの事業を追加補正し、一般会計補正予算を提案いたしておりますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。

さて、今年4月には、うれしいニュースが伝わりました。以前から申請しておりました日本遺産につきまして、文化庁が、有形、無形の文化財をテーマでまとめ、地域の魅力を発信する「日本遺産」に、佐賀県と長崎県内の8市町で構成する「日本磁器のふるさと肥前」が、県内では初めて認定されました。この中には、本市の「志田焼の里博物館」、「肥前吉田焼」などが含まれておまして、一連の地域が「肥前窯業圏」として位置づけられております。今後は、関係市町及び関係機関等と連携しながら、さらに発展するよう努力をしてまいります。

それから、ことしのうれしの茶の一番茶につきましては、4月上旬からの気温の上昇と十分な降雨、また霜の影響もほとんどない良好な生育環境のもと、芽吹きが一斉となり、短期集中型の生産となりましたが、4月下旬以降の天候不順や日照不足の影響により生育は緩慢となり、収穫は昨年並みとなっております。鹿児島を中心とする早場地帯の摘採おくれによる品質低下で不安定な販売状況が続く中、うれしの茶は生産者の努力により、外観、味わい、香りなどで良質な品質の荒茶が多く、加重平均で昨年並みの安定した取引がなされており、二番茶の生産については、引き続き高価格帯での取引を期待しておるところでございます。

また、全国茶品評会出品につきましては、御多忙の中にも見込みどおりの出品をいただき、さらにことしは、手摘みでの出品茶も加わり、全国最高賞が獲得できることを大いに期待しているところでございます。

6月に入り、本格的な風水害のおそれがあるシーズンが近づいてまいりました。

5月26日は、風水害に対する的確な対策を講じるため、関係各機関、市議会常任委員長及び消防団など、総勢30人が参加して防災パトロールを実施し、土砂災害が発生するおそれがある4カ所を巡視し、被害が及ぶ前に早目の避難を促すことやハード面での対策について協議を行いました。

本市では、市内全域を防災行政無線がカバーしており、災害が起こりそうなときは、市ホームページやケーブルテレビ等の連動による多角的方法で災害情報を迅速かつ的確に伝達、市民の安全・安心を守ってまいります。

また、大地震やテロ、大雨特別警報等のときは、防災行政無線がJアラートと連携しており、警報が出たときは、即時に防災行政無線で情報を伝達し、避難を呼びかけることができるようになっております。

そして、いよいよ嬉野市が誕生して11年目を迎えております。これまで、市議会や市民の皆様と手を携えて、新しい嬉野市づくりに取り組んでまいりました。これからの10年は、「歓声が聞こえるまちづくり」を目指し、さらに飛躍できるような施策に取り組んでいきたいと考えております。皆様の御協力と御理解をよろしくお願いいたします。

それでは、今定例会に提出いたしました議案等について、その概要を御説明申し上げます。

提出案件は、繰越計算書等の報告3件、専決処分の承認を求めるもの1件、条例の一部改正4件、一部事務組合の規約の変更1件、平成28年度補正予算案が5件の、全部で14件について御審議をお願いするものでございます。

まず、専決処分の承認を求めることについて御説明申し上げます。

議案第52号 平成28年度嬉野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）につきましては、平成27年度におきまして歳入不足を生じることとなり、予算措置として繰り上げ充用を行うため、専決処分をいたしましたので、その承認を求めるものでございます。

次に、議案第53号 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関

係する条例については、地方公務員法の一部が改正されたことに伴い、関係条例6本において整理を行うものでございます。

次に、議案第54号 嬉野市職員定数条例の一部を改正する条例については、議会事務局職員の定数を変更するため、所要の改正を行うものでございます。

議案第55号 嬉野市体育施設条例の一部を改正する条例については、老朽化した社会体育館を廃止するために、所要の改正を行うものでございます。

議案第56号 嬉野市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例については、学校教育法の一部改正に伴い、所要の改正を行うものでございます。

議案第57号 杵藤地区広域市町村圏組合理約の変更については、ふるさと市町村圏基金を処分できるようにすることに伴い、組合の規約を変更するため、地方自治法の規定により議会の議決をお願いするものでございます。

続きまして、議案第58号 平成28年度嬉野市一般会計補正予算（第4号）について御説明申し上げます。

歳入歳出それぞれに5億2,616万円を追加し、補正後の予算総額を146億8,859万5,000円とするものでございます。

今回の補正予算の主なものは、社会資本整備総合交付金の内示に伴い、うれしの茶交流館建設事業や橋りょう補修整備事業等について各事業を変更しているものでございます。

これらのほか、「地方創生推進交付金事業」として、文化人によるフォーラムなどを通じて、嬉野の温かいおもてなしを発信する「嬉野デザインウィーク事業」及び「コンパクトシティ計画策定事業」、県の交付金事業である「さが未来スイッチ交付金事業」、宝くじからの助成を受けて行う「コミュニティ助成事業」、ふるさと財団からの助成による「肥前吉田焼・吉田地区再生事業」、さらに、認知症対応型グループホームの整備費の一部を助成する「地域医療介護総合確保基金事業」などを計上いたしております。また、学校教育では、「首長部局等協働構築事業」のほか2つの補助事業の採択を受け、教育環境の充実のための事業に取り組みます。

歳入面では、社会資本整備総合交付金事業における交付金の内示額に合わせ国庫補助金を増額し、事業費の拡大により合併特例債も増額して計上しております。また、平成27年度におけるふるさと応援寄附金の額の確定により、繰入金の額を増額しております。

次に、議案第59号 平成28年度嬉野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）及び議案第60号 平成28年度嬉野市浄化槽特別会計補正予算（第1号）について御説明いたします。

いずれの補正予算も非常勤職員の昇給に伴い、報酬及び共済費を増加するものでございます。

次に、議案第61号 平成28年度嬉野市嬉野都市計画事業嬉野温泉駅周辺土地地区画整理事業

費特別会計補正予算（第1号）については、社会資本整備総合交付金事業の国庫補助額の内示に合わせ、事業費を変更するものでございます。

最後に、議案第62号 平成28年度嬉野市水道事業会計補正予算（第1号）について御説明いたします。

国庫補助額の内示に合わせ、簡易水道再編推進事業に係る資本的収入の財源及び資本的支出の事業費を変更するものでございます。

以上で、本議会に提案いたしました議案等につきまして概要説明を終わりますが、各議案の詳細な内容につきましては、担当課長から説明させますので、何とぞ慎重な御審議をお願い申し上げます。

最後になりますが、今議会では12名の議員の皆様より一般質問をお受けいたしておりまして、誠実にお答え申し上げたいと思いますので、よろしくようお願い申し上げます。

以上で提案理由の説明とさせていただきます。よろしくお願いたします。

○議長（田口好秋君）

これで提案理由の説明を終わります。

お諮りします。議案第52号から議案第62号までの11件につきましては、委員会付託を省略したいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。よって、議案第52号から議案第62号までの11件につきましては、委員会付託を省略することに決定いたしました。

日程第15. 委員長報告を議題といたします。

閉会中、各常任委員会に付託をしておりました調査事件について、各委員長に報告を求めます。

まず、総務企画常任委員会の付託事件、市が所有する施設について報告を求めます。辻浩一総務企画常任委員長。

○総務企画常任委員長（辻 浩一君）

それでは、総務企画常任委員会の報告を行います。

平成28年3月議会において付託された下記事件の調査結果を、嬉野市議会会議規則107条の規定により報告をいたします。

付託事件名といたしましては、市が所有する施設について。

調査理由。

平成28年4月4日、嬉野市が所有する市内の農村公園、都市公園の現状と課題を調査するために下記の公園を視察いたしました。

調査の概要につきましては、そこに書いてあるとおりでございます。

それぞれ調査した箇所の現状と課題について申し上げたいと思います。

西山農村公園。

地元管理は十分になされており公園自体の課題はありませんが、現在、進入路付近に太陽光発電が建設されておりました。また、境界の登記についての協議がなされておりまして、公園利用者に支障がないように、進入路、駐車場の確保を求めたいと思います。

牛坂農村公園。

集落から距離がありまして、坂道であることと駐車場が少ないことなどから利用がなされていないようでありました。また、グラウンド面もイノシシの被害があり、利用できる状況ではないということから、管理がされていないのではないかとこのように判断をいたしております。今後、利用や管理につきましては地元と十分協議を行いまして、防犯の観点から、今後利用がなされないようであれば、トイレについては撤去も検討すべきであるというふうに思っております。

次に、谷所農村公園。

利用状況、そして管理状況については全く問題がないというふうに考えております。

皿屋公園。

地元の所有から旧嬉野町に移管された公園でありまして、現在、オルレコースの一部になっております。イノシシの被害が出ている箇所もありまして、トイレも含めて、オルレのお客様に支障がないような管理を求めたいと思います。

西公園。

医療センターの所有の土地がありまして、使用料の関係から管理がなされていない部分がありまして、今後、移転に伴い、所有も含め改善ができる予定だというふうにお聞きしております。

轟の滝公園。

オルレのコースでもあり、県の管理ではありますけれども、景観面から橋の塗装等の改修は必要ではないかと考えております。また、散歩コースで利用者も多く、イベント等もありますので、管理面から、大型の重機などが搬入できるような管理道も必要ではないかとこのように考えております。

川端公園。

轟橋から曙橋までの嬉野川右岸の緑地帯でありますけれども、桜並木の年数が経過しており、また、病気も含めた継続的な管理が必要であり、さらに市道側溝の改修の継続を求めたいと思います。

東公園。

地元所有の一部を管理している状況でありまして、今後の活用と管理について地元と共通認識の確認を求めたいと思います。

籠原公園。

元嬉野保育所跡地でありますけれども、周囲が住宅地であり、住民とのトラブルがないような利用が必要であり、また、一部に配湯管が露出している箇所がありますので、十分な安全対策が必要であるということでございます。

委員会の意見といたしましては、それぞれ課題はありますけれども、牛坂農村公園以外はおおむね適正な管理がなされておりました。ただ、除草につきましては市民からの意見も多いと思いますので、適期での管理を求めたいと思います。

農村公園、都市公園建設時の財源や管理の手法が異なりますので、将来的に条件が整えば遊具などの管理を含め、1所管での一元管理が必要ではないかというふうに考えております。

以上です。

○議長（田口好秋君）

ただいまの報告に対して、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。本件については、ただいまの報告のとおり了承したいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。市が所有する施設については、報告のとおり了承することに決定いたしました。

次に、文教福祉常任委員会の付託事件、教育問題について報告を求めます。山口忠孝文教福祉常任委員長。

○文教福祉常任委員長（山口忠孝君）

それでは、文教福祉常任委員会の報告をさせていただきます。

平成28年3月議会において付託された下記事件の調査結果を、嬉野市議会会議規則107条の規定により報告します。

付託事件名、教育問題について。

調査の理由として、市内、小・中学校の営繕費は一括して予算化されているが、具体的に個々の学校がどのような問題を抱えているのか、その現状はどのような状態なのか現地視察を行い、現場の職員の声を聞き、今後の学校施設のあり方について検討していく材料になればと考え調査を行いました。

調査の概要について。

4月19日、市内の小・中学校を視察訪問。ただし、昨年改築した塩田中学校は除外しました。午前中は嬉野地区を回り、お昼、嬉野給食センターで学校給食の試食を行い、午後から、吉田、塩田地区の各学校で、それぞれ説明を受けました。

各学校の内容は、以下のとおりでございます。

委員会の意見を読ませていただきます。

今回、教育部長も同行し各学校を視察してみて感じたところは、見た目は耐震工事もなされ何も不具合はないようだが、子細に見ていくとさまざまな問題を多く抱えているようでした。上記に述べている以外にも、学校現場からは多くの改善要望が出されていますが、なかなか要望どおりに対応がなされていないのが現状で、現場の職員の声にも力がこもっている様子が感じられました。

問題は財源であり、当局も各学校の事情は十分に把握されているが、なかなか対応できないジレンマがあります。限られた予算の中でどこを優先的にやっていくのかが問題になりますが、子どもたちの安全を第一に考えるのが得策だと考えます。

学校という施設は、ただ単に子どもたちへの教育施設だけではなく、地域でのコミュニティの中心や災害時の避難所としての役割も期待されてきています。このような観点から考えると、これからの整備の進め方や予算の配分については、考慮し直す時期に来ていると思われれます。

プールの問題はどの学校からも聞かれましたが、教育のどこに力点を置くのかが今後問われてくるものと考えられます。

以上で文教福祉常任委員会の報告を終わります。

○議長（田口好秋君）

ただいまの報告に対し、質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。本件については、ただいまの報告のとおり了承したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。教育問題については、報告のとおり了承することに決定いたしました。

次に、産業建設常任委員会の付託事件、下水道に関することについて報告を求めます。大島恒典産業建設常任委員長。

○産業建設常任委員長（大島恒典君）

それでは、産業建設常任委員会の報告をさせていただきたいと思えます。

平成28年3月議会において付託された下記事件の調査結果を、嬉野市議会会議規則第107条の規定により報告いたします。

付託事件名は、下水道に関することについてであります。

調査の理由といたしましては、現在、嬉野市では、生活排水処理施設整備構想の見直しが進んでいる状況であり、委員会では、現在の下水道事業について現状調査を行うこととした。

調査の概要といたしましては下記に書いております。後でお目通しください。

委員会の意見であります。

嬉野市では、生活排水処理施設整備構想の見直しが検討されている。

汚水処理施設に関する国の方針では、未整備地区について、おおよそ10年をめどに計画の策定が求められており、既に整備された地区では、長期的な観点からの効率的な改築、更新や運営手法の検討が求められている。

背景にあるのは、急速に進んでいる人口減少問題や今回の熊本における地震、新潟県中越地震などの災害時に見られる下水道施設の被災などの問題がある。被害状況を見ると、ほとんどの異常の原因は地盤の液状化による管の離脱であるとのことであり、復旧に関して相当の時間がかかる状況である。その点、個別処理方式の場合、浄化槽の破損などはほとんど見られず、早期の復旧が可能である。

嬉野市においても認可地区内の下水道工事が進められているが、極力管路の延長を控え、浄化槽設置が困難な市街地を除いては、合併処理浄化槽事業を推進していくべきと考える。

下水道事業については、現在3特別会計（公共下水道、農業集落排水、浄化槽）での事業である。使用料の適正化については、今年度調査業務が始まるが、大口利用者への対策や市民への公平性を保つためにも、速やかに料金改正を行うべきである。

以上でございます。

○議長（田口好秋君）

ただいまの報告に対して、質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

お諮りいたします。本件については、ただいまの報告のとおり了承したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。下水道に関することについては、報告のとおり了承することに決定いたしました。

以上で本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

午前10時41分 散会